

崇徳学園同窓会ホームページも新しくなりました。

崇徳学園同窓会ホームページ

<https://dousoukai.site/sotoku/>



同窓会の活動や過去会報のバックナンバーなどを掲載していきます。
最新情報を発信してまいりますので、ぜひご覧ください！



伝統 × 革新

伝統に新しい風を 2021年4月、 全コース共学スタート

1875(明治8)年、親鸞聖人のみ教えをもとに創設され、文武両道の男子校として社会に多くの人材を輩出してきた崇徳学園。

創設から140余年が経過した今、建学の精神に基づく伝統を守りながら男女共学化を推進し、さらなる進化をめざします。

先行きの予測が困難な複雑で変化の激しいこれからの時代を生き抜き、社会に貢献できる力を育む多様な教育を実践していきます。

令和3年版名簿発行について

このたび、十数年ぶりに同窓会名簿を発行する運びとなりました。同窓会活動を発展させていくためには、会員名簿の整備は必要不可欠なものであると考えております。

まずは皆様に現在の登録内容をご確認いただき、掲載内容について意思表示のご返信をいただきたく存じます。別途、皆様のお手元に掲載内容確認ハガキが到着していることと存じますが、内容についてご確認の上、ご返信をお願いいたします。(既にデータ修正のご返信をいただいている場合、当会報と行き違いとなってい

ることがございます。申し訳ございませんが、ハガキの返信内容に基づきデータ修正を行いますので、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。)

また、今回の名簿発行は会員の皆様からの名簿購入予約(4,500円 送料・消費税込)や名簿作成賛助金協賛(10,000円 消費税込・名簿1冊進呈)、広告協賛(サイズによって金額異なる・名簿1冊進呈)によって作業経費を充当いたします。ぜひともご協力をお願いいたします。

●発行予定: 令和3年8月下旬 ●仕様/掲載者: A4判/恩師を含め、創立から現在までの同窓生約40,000名

●掲載項目: 氏名・現住所(電話)・勤務先(電話)・最終学歴・クラブ名を掲載

※なお、当作業は正副会長会議・幹事会で十分協議を重ねた結果、プライバシーマーク取得のデータ整備専門会社(株)サラトに作業を委託しております。

CONTENTS

表紙	—— 伝統×革新
P2.P3	—— 男女共学化を推進 校舎リニューアル
P4.P5	—— 崇徳学園 歴史探訪
P6	—— 同窓会会長あいさつ・正副役員紹介 事務局紹介・編集後記
P7	—— 活動報告・活動計画
P8.P9	—— 理事長あいさつ・校長あいさつ・ 関東支部長あいさつ・関西支部長あいさつ
P10	—— 寄贈報告
P11	—— OB紹介
P12~P19	—— ご協賛広告
P20	—— 崇徳高等学校 代替大会結果
P21	—— 令和2年度 大学・短大・専修学校合格実績
P22~P26	—— 中国新聞セレクト掲載 高校人国記①~⑤
P27	—— あの先生は、今
裏表紙	—— 同窓会ホームページ紹介 令和3年版名簿発行について

男女共学化を推進、 リニューアルした新しい学習環境で さらなる進化をめざします。

慧光館 教室・理科室

全教室プロジェクター完備。音声も流れるので学習効果が
高まり、わかりやすい授業の展開を促しています。



教室



理科室

清光館 技術室・教室

ものづくりを通して、工夫し創造する力を
育てていく教育環境が整っています。



技術室

ICTを活用した充実の学習環境

新校舎「興仁館」、「慧光館」、「清光館」の
完成を機に全教室に設置したプロジェク
ターを効果的に活用することで、これまで以
上に分かりやすい授業が実現しました。生
徒用iPadも用意し、一人1台体制での授業
も行っています。



制服も リニューアル

制服も刷新。中高6
年間着られるスーツ
スタイルで、中学生はブ
ルー、高校生はエン
ジのネクタイとリボン
となります。



興仁館

ラーニングコモンズ(探究のもり)

総合的な学習や探究活動を行うことができ、学びを深めることができます。
図書館が併設されているので、調べ学習なども効果的に進められます。



明るい光が差し込む、 お洒落な空間の ランチルーム

大きな窓から、光がしっかりと
入る明るく開放的な空間
になっています。窓際で外
の景色を見ながらお洒落に
ランチが楽しめます。



崇徳学園ノスタルジー 現在の礎となった場面をもう一度…

Nostalgia



整備されゆく校舎 昭和32年には鉄筋新校舎(1号館・写真の右端建物)が竣工(昭和34年4月)



軍属将校による校庭での軍事講話(昭和13年)



歩兵第十一連隊宿泊演習前の出発行進 広島市役所前を進む崇徳中学校の隊列(昭和13年)



崇徳中学校の中に設置されていた武器格納庫(昭和13年)

被爆した旧制崇徳中学校講堂の外郭を残して全て焼失した(昭和20年秋 校地の南西側からの撮影)



被爆した崇徳中学校の講堂内部(米軍戦略爆撃調査団撮影資料 財団法人広島平和文化センター提供写真 昭和21年3月~4月撮影)



Sotoku History in the past Future



第四仏教中学の第1回卒業記念(卒業生29名 明治36年3月27日)



横綱「常の花」を迎えて、相撲場竣工式後に開かれた近隣青少年相撲大会(昭和3年)



校門から望んだ講堂(被爆後、改修して教室等に使用)(昭和27年)



崇徳中学校・高等学校の全教職員(昭和61年)



平和問題研究会のフィールドワーク 比治山陸軍墓地へ(昭和63年)



第48回センバツ大会で初優勝の硬式野球部表彰式での崇徳チーム(昭和51年4月)



第48回センバツ大会での初優勝を伝える新聞記事(昭和51年4月)



三冠達成の年のバレーボール部 第6回センバツ優勝大会の決勝戦(昭和50年3月)



第4回海外演奏旅行で演奏するグリークラブ(平成3年7月アテネ市ヘロッド・アピクス野外劇場にて)



南方向から眺めた崇徳高等学校の旧校舎(平成5年)



校地の西側から眺めた崇徳学園(崇徳中学校・高等学校)校舎(平成12年)



空から眺めた崇徳高等学校(平成5年)



同窓会会長あいさつ

崇徳学園同窓会会長 松田 宜久(昭和61年卒)

母校同窓会会員の皆様、平素は同窓会活動に何かとご理解ご協力賜り誠にありがとうございます。私は令和2年4月より崇徳学園同窓会会長に就任致しました松田宜久と申します。

どうか宜しくお願い致します。母校崇徳学園は2019年度には3年をかけ新校舎の建築と本館のリニューアル工事も無事終わり2020年からは女子生徒を迎え男女共学となりました。コロナ禍により、学校も休校、行事の中止等に、皆様におかれましても様々な支障が生じられたのではないのでしょうか??同窓会も活動はある程度縮小することを余儀なくされるなか今期は活性化に向けて出身母校に対する一体感・親睦向上に向けまずは知って頂く為に、情報発信を進め『同窓会名簿の作成』『新しいホームページの作成』ならびに『同窓会だ

よりのリニューアル』の3本柱を掲げ、会員の紹介や学校のニュース、同窓会行事などお知らせしていく事に致しました。私自身、社会に出て様々な場面で「崇徳出身なのか?」から始まり母校を縁とする結びつき出合いを頂き同窓であればこそその喜びを沢山実感させて頂きました。崇徳学園出身同士、クラブ・職域・学年・商売等で関係を親密にし、こういう時だからこそ同窓同士の交誼を厚くして絆をもっともっと深めていただく様願っています。

より一層広がる同窓の輪を目指し皆様からのご意見やご要望をできる限り同窓会に反映させ、創立150周年に向けて誇りの持てる母校発展と在校生の応援がかなえられるように輝ける同窓会を目指して、役員や幹事の皆様と精一杯精進努力して参りますので、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

同窓の皆様のご多幸を祈念しご挨拶とさせていただきます。

崇徳同窓会役員



会長	昭和61年卒	松田 宜久
副会長	昭和31年卒	森正 耕太郎
	昭和44年卒	齊藤 康範
	昭和47年卒	大知 裕
	昭和52年卒	西本 義弘
	昭和51年卒	山本 正純
	昭和55年卒	河野 敏
	平成 3年卒	鶴飼 誠晃
	平成 5年卒	龍永 和成
	平成15年卒	流田 甲子郎
	平成16年卒	益田 和幸
監査	昭和46年卒	清水 紀彦
	昭和54年卒	中川 隆

同窓会事務局



平成2年卒 樽本 秀幸 平成14年卒 倉田 信之介
平成6年卒 久保 成史 平成15年卒 澤村 隼人
平成8年卒 渡邊 稔宣

編集後記

同窓会だより第32号をお読みいただきありがとうございます。

まずは、本号より内容をリニューアルするにあたり、ご理解ご協賛いただいた同窓生の皆様に御礼申し上げます。本年より崇徳学園は共学としてのスタートを切りました。同窓生の皆様へ「共学となった今」を少しでもお届けしたいとの思いで、この度のリニューアルへと繋がった次第であります。

表紙にあるように、同窓会としても「伝統×革新」をもって更なる発展を目指していきますので、同窓会だよりおよび同窓会活動の今後にご期待ください。(平成16年卒 益田 和幸)

2019年度 活動報告

2019年

- 4月 8日 第72回崇徳高等学校入学式(崇徳学園体育館)
(森正副会長・齊藤副会長・西本副会長・河野副会長・松田副会長・鶴飼副会長・中川監査・清水監査)
第73回崇徳中学校入学式(崇徳学園講堂)
(山本会長・森正副会長・西本副会長・河野副会長・鶴飼副会長・中川監査・清水監査)
- 4月25日 第1回正副会長会議(崇徳学園応接室)
第1回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2018年度活動報告
◇2018年度(2018/4/1~2019/3/31)決算について
◇2019年度予算について
◇2019年度同窓会総会・懇親会の開催について
◇副会長・幹事の人事について
◇その他
- 4月19日 崇徳学園歓迎会(広島ガーデンパレス)
(山本会長・森正副会長・齊藤副会長・松田副会長・龍永副会長・中川監査)
- 5月15日 2018年度同窓会計監査(崇徳学園理事長室)
(清水監査・中川監査)
- 5月15日 第2回正副会長会議(崇徳学園応接室)
◇2018年度会計監査報告
◇2019年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 5月21日 宗祖降誕会・開校記念式(崇徳学園体育館)
(山本会長・齊藤副会長・河野副会長・松田副会長・鶴飼副会長・中川監査・清水監査)
- 5月25日 関西支部総会(大成閣)
(山本会長・久保事務局)
- 6月12日 第3回正副会長会議・第3回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2019年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 6月 2日 第4回正副会長会議(崇徳学園応接室)
◇2019年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 7月 6日 関東支部総会(東京・ホテル機山館)
(山本会長・松田副会長・久保事務局)
- 7月10日 第5回正副会長会議・第3回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2019年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 7月27日 PTA・同窓会合同懇親会(ひろしま国際ホテル)
- 7月28日 慈母観音像慰霊祭
(山本会長)
- 7月30日 第6回正副会長会議・第4回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2019年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 8月 6日 原爆忌
(山本会長・森正副会長・齊藤副会長・松田副会長)
- 8月20日 第7回正副会長会議・第5回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2019年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 9月 7日 2019年度同窓会総会・懇親会(ホテルグランヴィア広島)
- 10月23日 第8回正副会長会議・当番幹事慰労会(芸州広島本店)
◇2019年度同窓会総会・懇親会の反省と課題
◇2020年度同窓会総会・懇親会について
◇その他
- 10月24日 奨学生採用伝達式(崇徳学園理事長室)
(山本会長)
- 11月 3日 崇徳祭(崇徳学園)
◇ポップコーン・崇徳餅・タオルの販売
◇マジック(RYO)
(山本会長・森正副会長・齊藤副会長・山本副会長・西本副会長・河野副会長・龍永副会長・流田副会長・清水監査・益田幹事)
- 11月28日 報恩講
(山本会長・齊藤副会長・河野副会長・松田副会長・鶴飼副会長・中川監査)
- 2020年
- 1月30日 第9回正副会長会議(崇徳学園応接室)
◇2019年度懇親会の決算について
◇2020年度同窓会の活動について
◇その他
- 2月18日 第10回正副会長会議・第6回幹事会(崇徳学園会議室)
◇2019年度懇親会の決算報告
◇2020年度同窓会の活動について
◇名簿・ホームページについて
- 2月29日 卒業生表彰式
(コロナウイルス蔓延による規模縮小のため中止。表彰は教室にて実施)
- 3月 1日 第72回卒業式(崇徳学園体育館)
(コロナウイルス蔓延による規模縮小のため出席見合わせ)

2020年度 活動計画

2020年

- 4月 7日 第72回崇徳高等学校入学式(崇徳学園体育館)
第73回崇徳中学校入学式(崇徳学園講堂)
- 4月 7日 2019年度同窓会計監査(崇徳学園理事長室)
- 4月17日 崇徳学園歓迎会(広島ガーデンパレス)→中止
- 5月21日 宗祖降誕会開校記念式(崇徳学園体育館)→中止
- 5月23日 関西支部総会(大成閣)→中止
- 6月 PTA・同窓会合同懇親会→中止
- 7月 4日 関東支部総会(東京・ホテル機山館)→延期
- 8月 6日 原爆忌
- 9月26日 2020年度同窓会総会・懇親会(リーガロイヤルホテル広島)
→懇親会は中止。総会を崇徳学園で実施
- 9月23日 中学校運動会(広島サンプラザ)
- 10月 奨学生採用伝達式(崇徳学園理事長室)
- 11月 3日 崇徳祭(崇徳学園)→同窓会からの出店は中止
- 11月28日 報恩講(崇徳学園体育館)
- 2021年
- 2月28日 崇徳高等学校卒業生表彰式(崇徳学園体育館)
- 3月 1日 崇徳高等学校卒業式(崇徳学園体育館)

※その他必要に応じて正副会長会議・幹事会・各委員会・懇親会を開催します。



理事長あいさつ

学校法人 崇徳学園 理事長 奥田 耕造(昭和40年卒)

同窓会会員みなさまこんにちは！
コロナ禍が日本国内はもとより地球規模で猛威を振るっており、広島市内におきましても感染者がまだまだ増え続けておりますが、幸いにも崇徳学園では生徒、教職員とも感染者は出ておりません。

同窓会の皆様におかれましても、感染防止に向けた対応を徹底される中で健やかな日常をお過ごしのことと思います。

こうした中、今年の同窓会総会も、感染拡大防止の見地から学園の講堂で開催され、懇親会は残念ながら中止となりました。

来年の総会後の懇親会では、皆様と元気に楽しく語り、美味しい食事と酒を楽しみたいものです。

さて、学園の近況をお話いたします。

崇徳学園は、1875年の開校以来145年にわたり男子校として歴史を積み重ねてきましたが、令和2年4月より共学校となり、制服も詰襟の学生服からスーツスタイルに変更となりました。

初年度は特進コースに57名の女子生徒が入学し、男子生徒と女子生徒が切磋琢磨して勉学や課外(クラブ)活動に取り組む姿が校内各所に見受けられるようになり、新たな崇徳学園を実感しております。

令和3年4月からは中学校と高校の進学コースも共学となり、崇徳学園の新たな挑戦が本格化することから、

教職員が一丸となって、145年の歴史と良き伝統を受け継ぎながら更なる改革改善を図ってまいります。

柔道、バレー、ボクシング、野球、サッカー、ラグビー等の体育クラブの生徒は、コロナ禍のために目標としていた大会が開催されず辛く苦しい思いをしながらも、将来を見据えて今できることを一生懸命取り組んでいます。

文化クラブでは、新聞部が原子爆弾投下後75年を迎えた原爆ドームや旧広島陸軍被服支廠(南区出汐町)の取材や発表を熱心に行なう姿が中国新聞に掲載され、地元テレビ局各社にも採り上げられました。中でもジャーナリストの池上彰さんが新聞部の取材内容を高く評価され、本校まで来校されて部員達と語り合う姿がテレビで全国に放映されたことは大きな話題となりました。

崇徳学園は学園規模に対して校庭が狭く、入野グラウンドもバスで片道1時間を要するほど遠方で移動費もかかることから、体育クラブの活動には不自由を強いておりましたが、この度、学校から車で15分で行ける己斐上の「グラウンドと研修施設」を広島銀行から購入することができました。

野球やサッカー、ラグビー等ができる総合グラウンドとテニスコートの整備はほぼ終了し利用を始めております。

文武両道を標榜する学園の象徴になるよう、今後も研修施設を始め様々な整備を進めてまいります。

引き続き「崇徳生」にとってより良い学園を目指して参ります。今後とも皆様のご協力をよろしくお願い致します。

崇徳中学校・高等学校 校長 高木 哲典(昭和56年卒)



校長あいさつ

全国各地でご活躍の崇徳学園同窓会会員の皆さまより、本学園に対してご支援を賜っておりますこと、心より感謝申し上げます。

この度、山本千曲様から松田宜久様に同窓会会長が交代されました。長きにわたり会長としてご尽力頂きました山本様に感謝申し上げますとともに、松田新会長のもと、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今年は、新型コロナウイルス感染症が流行し、本校におきましてもゴールの見えない中、生徒の健康と安全を第一に考え、様々な対応をとりながら教育活動を行っているところです。この現実と直面して初めて、これまでの日常が「当たり前」ではなく「有り難い」ことであったことに気づかされ、感謝の日々を送らせていただいています。このような時に、同窓生の皆さまよりマスクやフェースガードなど、心温まる品々の寄贈を頂いたり、励ましの声を頂いたりしたことが、困難を乗り越える私たちの心の支えとなり、同窓生の有り難さを改めて感じました。ありがとうございました。

ところで、146年目を迎えた本学園は、先輩諸氏が築き上げてこられた歴史と伝統を大切にしつつ、新たな崇徳へと進んでいるところです。今年度から高校特別進学コースを共学とし、共学校としてスタートしました。今年度は57名の女子生徒が入学し、生き生きと充実した学校生活を送っています。来年度からは、高校進学コースと中学校も共学となることから、順次女子生徒数も増えていきます。共に認め合い、支え合いながら切磋琢磨しながら成長し、進学実績やクラブ活動においても、これまで以上の結果を残していきたいと考えています。

最後になりますが、これからも本学園が教育の根幹としている「親鸞聖人のみ教えに基づく宗教的情操教育」「心の教育」を大切に、「感謝の心」と「思いやりの心」を育てて参ります。その上で、勉強やクラブ活動などに精一杯励み、生徒一人ひとりが自分らしく輝けるよう私たち教職員も精進していく所存です。同窓生の皆さまにおかれましても、母校の生徒の頑張る姿に期待していただき、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

関東支部長あいさつ

関東支部会長 室崎 宏治(昭和46年卒)

暑い暑い夏も終わり、「木のまよりもりくる月の影見れば心づくしの秋は来にけり」の頃となりました。同窓会の皆様におかれましては、ご健勝のことと思います。

さて、今日私達は、予想を超えるテンポで進行する地球の気候変動と大規模な自然災害や地球環境悪化、様々な国際的対立抗争の激化や格差の拡大、さらには昨今のcovid-19に代表される感染症の拡大など、地球上の人々の生命と健康を脅かす多くの困難な課題に直面しています。今私達は、改めて本学の基本理念に深く思いを致し、これらの地球社会における多元的で困難な諸課題の解決に向けて真摯かつ果敢に挑戦し、着実にその成果を社会に発信していく必要があると思います。6月19日より政府により県境を越える移動の自粛も解除されました。いわゆる「新しい生活様式」が提起されています。今一度人類が残した叡智を故人に習って再考が必要でしょう。人類は、これまで、感染症の災厄に繰り返し襲われ、その都度、危機を克服してきました。今私たちが直面している危機も、全世界の人々の協力によってきっと乗り越えることができるはずで。そして、その人々の連携が新しい世界の創造につながるのだと思います。

19世紀と私たちが生きる21世紀は、内容こそ違ふものの、科学技術が急速に発展し、人々の暮らしが劇的に変わる文明の転換期という点ではよく似てい

ます。ビッグデータをもとに人工知能(AI)を使って画像診断をする医療技術が登場しました。人手の足りない部分を情報技術やロボティクスによって補い、スマート農業やスマート漁業を創出する。的確な需要予測や気象予測をもとに、多様なエネルギー源によって安定的に電力を供給する。さらには、どこでも手軽に情報を入手でき、家庭やオフィスの多くの作業を遠隔操作できるスマートシティが構想されようとしています。ただ、ICTは正しいことに使われるとは限りません。わざと間違った情報を流して人々を誤った方向へ誘導したり、個人情報盗んで悪事に利用したりすることも目立って増えています。フェイクニュースが時には一国の命運を左右する場合もあるのです。そのため、各国は機密情報の保持に躍起となり、情報セキュリティの技術向上を目指しています。宇宙工学、海洋探査技術、ロボティクスなども軍事目的に転用が可能です。現代の科学技術は災害の防止など人間の福祉に用いられるばかりでなく、軍事的侵略の目的に利用されるということをしつかりと頭に入れておかねばなりません。科学技術は本当に人間を幸せにするのか。そう言った問いが今、浮かび上がってきました。もう一度、人間の歩んできた道を振り返り、文明や科学技術がもたらした恩恵の意味を問いながら、幸福で持続的な未来を描かねばなりません。そのためには、人為の及ばない自然の世界を覗いてみるのが大切だと私は思っています。

関西支部長あいさつ

関西支部会長 久保田 菊男(昭和32年卒)

年明け早々、突然に襲ったコロナ禍。あっという間に全世界に拡がり、人々の経済活動や行動は大きく制限され、未だその先行きは見通せません。こうした状況下で当会も、総会をはじめ加盟の広島県・関西同窓協議会〔広島関同協〕など関係機関の行事等もすべて中止となったため、本年度の活動は全くできていません。本原稿の作成にあたり「どんな内容を書こうか」と頭を悩ませ、思い起こしたのは昨年、母校が八回目の出場で初めて決勝まで駒を進めた第六十四回全国高等学校軟式野球選手権大会のことでした。決勝の相手は、奇しくも五年前の大会の準決勝で球史に残る延長五十回の熱闘を繰り広げ、後の「タイブレーク制」導入につながった中京学院大中京高校(当時は、中京)。リベンジが期待されましたが惜しくも叶わず『準優勝』。しかし決勝で、中京学院大中京が二年前の第六十二回大会から続ける「無失点記録」を一〇七イニング目で止める等めざましい活躍をした選手達。その

結果は優勝にも値する価値あるものだと思います。中河監督も試合後のインタビューで『崇徳の歴史を変えてくれた。選手を誇らしく思う』と述べられています。雨のため二度順延になったこの大会。準決勝で対戦した新田高校との試合で、母校の選手が相手投手の死球で出塁した時、一塁手が脱帽して丁寧に頭を下げてわびる姿を目の当たりにして、これぞまさにスポーツマンシップと感動を覚えるとともに、胸を熱くした次第です。そして昨今、とかく十代の若者の問題行動が喧伝される中で、彼のように礼儀をきちんと身につけた若者がいることに改めて意を強くもしました。大会期間中、わが関西支部をはじめ広島関同協から述べ四十名を超えるみなさんが応援に駆けつけ、力強い声援を送りました。

来年の全国大会に母校が九度目の出場を果たし、悲願の優勝を成し遂げてくれることを心から願ってやまない思いを述べ、原稿を結びます。



良和ハウス様よりデジタルサイネージを寄贈していただきました

株式会社良和ハウス様が崇徳学園正面玄関入口に、デジタルサイネージを寄贈していただきました。贈呈式は、2019年12月16日(月)に本校にて行われました。

良和ハウス様は、本社が崇徳学園の近くにあり、卒業生も多数在籍していることや、地域貢献から、崇徳学園への贈呈を決定していただきました。

寄贈いただきましたデジタルサイネージ(液晶ディスプレイなどの映像表示装置)は、現在本校に来校された方への各階のフロア案内情報や行事予定・会議情報などを表示するために活用されています。

ご寄贈いただき、厚く御礼申し上げます。



フロンティアリネンサプライ様よりマスク1万枚を寄贈していただきました

本校OBである(株)フロンティアリネンサプライ代表取締役の田中慎太朗さんから新型コロナウイルス感染症拡大予防にと本校へ使い捨てマスク1万枚を寄贈していただきました。

贈呈式は、2020年4月28日(火)に田中さんの他、学園から奥田理事長と高木校長が列席し行われました。

田中さんが経営する同社は、もともとマスクの取り扱いはなく、クリーニング業やリース業を事業としており、これまで取引のあった中国やベトナムからマスクを輸入する機会が得られたことから深刻なマスク不足で不安が広がる母校の明るい希望になればとマスクの輸入を決意され、従業員や取引先だけでなく、「お世話になった」母校へも、そのうち1万枚を寄贈していただいたかたちです。

田中さんは、「みんなしんどいと思うが必ず乗り越えられる。コロナが収束していけば爆発していけるよう、今はパワーをためて欲しい」と母校の生徒に対して想いを語った。

『崇徳学園新聞 速報版 843号(2020.4.30)』より転載



若き日の芸人の夢破れ、“介護芸人”として再起

鹿見 勇輔(平成16年卒)



広島で介護福祉士と芸人の二足のわらじで活動している“介護芸人”の鹿見勇輔です。

2020年9月より、毎週水曜日23時25分から23時55分の30分間、RCCラジオで「鹿見勇輔 福祉のラジオ」という番組のパーソナリティを担当しています。ぜひ聴いてください。

こうした“介護芸人”としての活動は、2001年に崇徳高校に入学し、過ごした三年間が大きく影響しています。ある時、担任の先生から「将来、進路をどうするのか?」と尋ねられ、回答ができませんでした。「大学で何を勉強したらいいのか」「どんな職業に就きたいのか」がわからなかったのが正直な気持ちです。まわりの同級生達が理系や文系のコースを選択する背中を追いかけながら、進路選択に焦りを感じていた僕は、ふとテレビを見てみると、キラキラ輝いているお笑い芸人が目に入ってきました。当時はテレビではネタ番組がバンバン放送されており、ドラマを見ても俳優顔負けの演技をやっつけ、歌番組にも歌手と肩を並べて歌ったりと何でもこなし、ファンからキャーキャー言われている姿がとても印象的に映りました。そうだ!!お笑い芸人になろう!!

こう熱く誓ってからは、授業中に先生が話した言葉をお題に、漫才のネタをノートにひたすら綴っていました。ただ、相方がいないのに漫才ネタを作っていたことは、今思

えば失敗でした。部活動では、2014年に後輩達が延長50回の激闘で全国的に有名にしてくれた軟式野球部に所属することに。でも、野球初心者の僕は、野球をするというより、いかにチームメイトを笑わせるかを考えていました。監督や先輩から怒られることも度々ありました。

2004年に高校を卒業し、一年間アルバイトをして資金を貯め、お笑い芸人養成校のよしもとクリエイティブ・エージェンシーNSC東京11期生となりました。同期芸人は、チョコレートプラネット、シソンヌ、エドはるみ。講師の前でのネタ見せの時間、人前に立って話すことが人生の中でほとんどなかった僕は、極度の緊張のため何もできなかったのを覚えています。それと用意していたネタは漫才ばかりでピン芸のネタではなかったんです。さらに人を押しつけてでも前に出る同期芸人らの姿勢に圧倒され、「お笑い芸人として続けていけるのか」と落ち込んでしまいました。

その時、思ったんです。高校時代あんなにお笑い芸人になりたいと思っていたのに、何で悩んでいるんだと…。その瞬間、涙が溢れ出ました。悔しかった。辛かった。そんな気持ちのまま新幹線に乗って広島に帰りました。

その後、介護の仕事を知り、専門学校や大学で福祉を学び、高齢者施設で働き始めました。当初、僕の高齢者のイメージは、年齢を重ねて弱っている人だと思っていました。しかし、実際に介護現場で携わると、年齢関係なしにイキイキと人生を楽しもうとしているパワーに感銘を受けました。高齢者のために何ができるのかを考えた結果、お笑い芸人への再起の道だったのです。

2015年からは、一緒に崇徳高校を卒業した新藤正啓とお笑いコンビ「あんぼんたん」を結成し、毎月お笑いライブを主催しています。現在は、新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン配信となっていますが、日本全国の皆さんに視聴してもらっています。

これからも崇徳学園の名に恥じないよう活動します。崇徳学園の同窓会や学園祭など、オファーがありましたら出向いて笑いを届けます。今後とも応援お願いします。



あんぼんたん(写真左が鹿見)

福祉のお役立ち情報

高齢者の総合相談窓口「地域包括支援センター」を積極的にご利用ください

高齢になっても住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、保健・医療・介護・福祉のさまざまな面から地域での生活を総合的に支える中核機関として、地域包括支援センターがあります。地域包括支援センターでは、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職員が連携して、高齢者の総合相談や支援を無料で行っています。

その他にも、介護予防に繋がるサービスの利用に向けた支援、成年後見制度の活用や虐待の早期発見・防止など高齢者の権利擁護に努めています。

皆さまのお住いの中学校区で担当の地域包括支援センターが決まっています。もしご自身やご家族でお困りのことがありましたら、お近くの地域包括支援センターまでお気軽にご相談ください。

有限会社 野地興産

代表取締役
野地 俊行

広島市中区八丁堀13-15 4F
TEL 082-222-1800/FAX 082-222-1833
MAIL toshiyuki@noji-ind.co.jp

株式会社
大栄クリーナー

代表取締役 **高島 一義**

〒731-3109 広島市安佐南区伴西3丁目8-1
TEL(082)849-5374 FAX(082)848-7500
E-mail:kazuyoshi-takahima@daiei-cleaner.co.jp

企画グループ
I-PLANNING GROUP

代表取締役 **笹川 陽介**

〒732-0821
広島市南区大須賀町14番12号 第一ビル6F
TEL (082) 263-4723 (代)
FAX (082) 261-0058
有限会社アイ・トランク さかい珈琲広島千田町店
TEL (082)568-4878 TEL 082-569-7888
URL http://www.i-trunk.jp/ URL www.sakaicoffee.jp

NPO イーズ・鯉城合同事務所

鯉城合同事務所 所長
ホームスクール・イーズ 代表者
サンフレックス株式会社 代表者

理事長 **清水 紀彦**

〒734-0021 広島市南区上東雲町22番17号 (本部)
〒733-0813 広島市西区己斐中三丁目21番1号 (事務局①)
〒733-0803 広島市西区竜王町7番33号 (事務局②)
電話 082-209-1215 (FAX 兼用)
メールアドレス e.s.rijho@gmail.com

株式会社
エイトコーポレーション

代表取締役 **八条 公貴**

〒721-0952 福山市露町四丁目3番15号
TEL 084-983-0880 FAX 084-982-8488
〒731-0153 広島市安佐南区安東五丁目34番12号
TEL 082-962-0882 FAX 082-962-0883
E-Mail:hiroki-hachijo@eight-c.jp

株式会社
EIFUKU

代表取締役社長 **益田 和幸**

E-mail:kma@eifuku-o2.com
URL:http://www.eifuku-o2.com

TG **NB TENNIS GARDEN**

常務取締役
流田 甲子郎

NAGAREDA KOSHIRO

有限会社エヌビー興発
■テニスクール事業 ■不動産管理事業
〒733-0854 広島市西区山田町530番地
TEL 082-271-3883

INCC **エムシー中国建機株式会社**

代表取締役 **中尾 浩** (昭和52年卒)

〒730-0015
広島市中区橋本町10番10号 広島インテスビル
TEL (082)222-9111 FAX (082)222-9120
URL http://www.mccc.co.jp

oahno

代表取締役 社長
大野 伸二

株式会社 **オオノ**

本社/広島市中区南竹屋町3番1号 〒730-0049 TEL 082-244-3866 FAX 082-245-7154
サービスセンター/広島市中区南竹屋町4番12号 〒730-0049 TEL 082-244-6840
URL http://www.kk-oono.co.jp E-mail:shinji@kk-oono.co.jp

鉄板焼・お好み焼き **駒**

店主 **小林 学**

〒730-0021
広島市中区朝町2-7 ファーストビル1F 105号
TEL(082)248-6789

家族葬 納骨堂 法要

ご供養のトータルサポート

0120-34-5940

ぎおん浄廟

http://www.gion-j.com
〒731-0136 広島市安佐南区長東西一丁目36-34

キムラデンキ

登録電気工事業者 広島県知事 第17040号

代表取締役
定井 裕二

有限会社 キムラデンキ
〒730-0025 広島市中区東平塚町11-6
TEL 082-241-0472 FAX 082-243-8473
E-mail:kimuradenki@herb.ocn.ne.jp

Panasonic パナソニックの店

御法要・宴会・仕出し

料亭 **くま川**

〒730-0052 広島市中区千田町3丁目2-3
TEL(082)245-2854 FAX(082)241-9318
www.kurikawa.com

総合建設業

株式会社 **ティーエスハマト**

代表取締役 瀬本 利寿

〒731-0135
広島市安佐南区長東4丁目16-2
TEL:082-238-1511 FAX:082-238-1513
ティーエス・ハマト

株式会社 **ナカオカ**

代表取締役 **中岡 英也**

Nakaoka Hideya

〒730-0033 広島県広島市中区福川町5-10 (金座街)
Tel: 082-246-7788 Fax: 082-246-4300
E-mail: kikaku@nakaoka-inc.com
HP: https://nakaoka-inc.com

株式会社 **ネストロジスティクス**

代表取締役 会長 **迫 慎二**

〒732-0031 広島市東区馬木7丁目1984
TEL(082) 883-0500 FAX(082) 883-0505
URL http://www.nest-logi.co.jp E-mail sako@nest-logi.co.jp
Facebook https://fb.com/Nestgrp

創業80年 住まいの困りごと なんでも相談
株式会社 **ハウジング丸二**

代表取締役 **齊藤 康範**

Saitoh Yasunori

〒731-0135
広島市安佐南区長東5丁目17-12
TEL(082) 238-2138
FAX(082) 238-2181
0120-02-0241

Naoyasu Kashiki

★'70 Pub-Bar-Snack

AD/4-21 Nagarekawa, Hiroshima
TEL./082-249-0044

株式会社 **フジデン**

代表取締役 **藤原 實徳**

〒733-0844 広島市西区井口台3丁目16-6
TEL 082-278-7895

宅地建物取引業 広島県知事(8)6549号
株式会社 **フジライト**

代表取締役 **藤川 竜爾**

Ryuji Fujikawa
宅地建物取引士
2級ファイナンシャルプランニング技能士

〒731-0135 広島市安佐南区長東2丁目1番21号
Tel.082-874-2301 Fax.082-874-3316
E-mail:fuji-right@xqd.biglobe.ne.jp

HEYCAFE

代表取締役
上町 幸司
koji kamimachi
宅地建物取引士

株式会社 アットファイン 広島県知事(2)第9714号

□ **ホームメイトFC広島白鳥店** □ **ホームメイトFC広島安佐北店**
本社 〒730-0005 広島市中区西白鳥町17-13 tel.082-225-8315 fax.082-225-8316
〒731-0223 広島市安佐北区可部南5丁目15-18 tel.082-815-0111 fax.082-815-0112
http://www.heycafe.co.jp e-mail: kamimachi@heycafe.co.jp

■総合写真印刷■
マツヤマ印刷

代表者 **松島 克己**

〒736-0085 広島市安芸区矢野西五丁目1-4
TEL (082) 888-1076
FAX (082) 889-2161
E-mail: matu-in@kuh.biglobe.ne.jp

めぐみエンターテインメント
あんばんたん

鹿見 勇輔
yusuke shikami

めぐみエンターテインメント
〒734-0015 広島県広島市南区宇品御幸4丁目14-7-1
Tel 082-256-2330 / Fax 082-256-2331
E-mail y-shikami@megumi-care.co.jp

もみじ鍼灸整骨院
もみじフィットネスケア

院長 **岡田 一彦**

もみじ鍼灸整骨院
〒733-0003 広島市西区三篠町1-7-32
TEL082-237-7557 FAX082-237-7556
http://www.momiji-care.jp/

総合警備保障/建物総合管理業
株式会社 安芸管理サービス

代表取締役 **大成 康生**
e-mail: brave.y@aki-management.jp
http://www.aki-management.jp

本店 〒736-0011 広島県安芸郡海田町寺迫二丁目11番35号
Phone 082-824-3277 FAX 082-823-9000
東広島支店 〒739-0021 広島県東広島市西条町助実1634番地1
Phone 082-422-5600 FAX 082-422-5602

ANZEN
自動車ガラス・カーフィルム

代表取締役社長
中川 信樹

株式会社 **安全ガラス広島**
本社・東広島店/〒733-0021 広島市西区庚午北2丁目1-1
(西広島バイパス庚午入口)
☎ (082) 275-3110 (さ~110番)
FAX (082) 275-3119 (さ~119番)
http://www.anzen-h.com
E-mail: nobu@nk.rim.or.jp

有限会社 **宇根鉄工所**
代表取締役社長

宇根 工 輔
Kosuke UNE

〒737-2121 広島県江田島市江田島町小用4丁目4-13
TEL0823-43-0636 FAX0823-44-1860
E-mail: ko-une@uiw-et.com

学校法人永照学園 **永照幼稚園**

理事長
龍 永和成

〒733-0001 広島市西区大芝2丁目10-13
082-238-2201 / 082-238-2202
info@eisho.ed.jp

あなたのオフィスを快適に

加藤至心堂
代表 **加藤 健太郎**

〒734-0023 広島市南区東雲本町二丁目5-18
TEL (082) 281-0240 FAX (082) 288-4429
E-mail katoshishindo@yahoo.co.jp

人と自然のHARMONY
株式会社河崎組

営業部 次長
大久保 昭宏
(平成4年卒業)

本社/広島市東区牛田新町2丁目4番19号 〒732-0068
電話 (082) 228-2280(直) FAX (082) 223-4184
E-mail a-ookubo@kawasaki-group.com
http://www.kawasaki-group.com/

REX TOWN since 1664

取締役会長 **久保田 育造**
Executive Chairman Ikuzo KUBOTA

株式会社久保田本店 KUBOTA HONTEN & Co.,Ltd.
〒730-0033 広島市中区堀川町1-14 レックス M8 6階
TEL:082-241-4128 FAX:082-242-7210
URL: http://www.kubota-honten.co.jp

橋本園科

院長 **山本 正純**
Masazumi Yamamoto

〒730-0022 広島市中区銀山町6-23
TEL/FAX 082-541-7700

経済産業大臣認可・全日本葬祭業協同組合連合会加盟
NPO全国葬送支援協議会広島支部

創業昭和六年
株式会社 **玉屋**

代表取締役 **児玉 賢司**

本社 〒732-0814 広島市南区段原南1丁目20-11
TEL (082) 261-4949 代
FAX (082) 263-7566
http://www.tamaya4949.jp
E-mail: k.kodama@tamaya4949.jp

24時間 年中無休

玉屋サックスホール・光徳会館・東雲ホール・やすらぎの杜・松原山・教団寺会館

己斐なかむら接骨院

柔道整復師(厚生労働大臣免許)
院長 **中村 崇弘** Takehiro Nakamura

〒733-0812
広島市西区己斐本町1-5-10
NABビル1F
TEL:082-576-2916
koi@kotsubancenter.com

EBISU

代表取締役
結城 範宗
yuki norimune

胡子自動車工業株式会社
胡子自動車部品有限公司

本社 〒734-0013 広島市南区出島2丁目14-47
TEL: **082-251-0411** (代)
FAX: 082-254-6611
E-mail: ebisu1@cello.ocn.ne.jp
http://www.ebisu.co.jp/

ひろこし 同窓会は当店で決まり!!

お食事のお店探しやご予約にご活用下さい

広越株式会社
〒730-0043 広島市中区富士見町 4-9 TEL (082) 243-7171
http://www.hirokoshi.co.jp

家族葬 広島メモリアル

低価格 会員制度はありません

戸坂会館: 広島市東区戸坂中町3-14
中山直葬会館: 広島市東区中山南1-2-6

追加費用は一切不要なプランをご用意しています

24時間 365日 無料相談受付中

☎ **0120-06-9494**

山田きよあつ税理士事務所

税理士 **山田 きよあつ**

事務所 〒738-0015 広島県廿日市市本町4番17号
TEL (0829) 31-1211
FAX (0829) 32-6667

山豊

代表取締役社長
山本 千曲
Chikuma Yamamoto

株式会社 山豊
〒731-3196 広島市安佐南区伴東町79-2
TEL.082-848-7778 代 FAX.082-848-2334
E-mail chikuma@yamatoyo.co.jp
URL http://山豊.jp Shop http://広島菜.com

おいしさを求めて...株式会社
庄子食品

取締役会長 **庄子 佳良**
Yoshiro Shuji

〒733-0833
広島市西区南工センター1丁目7-17
E-Mail: yoshiro@foods-shop.co.jp
URL: http://www.foods-shop.co.jp

TEL: 082-278-3535(代)
FAX: 082-278-6002(代)

MATSUDA

広島県知事免許(10) 第5349号
社団法人 全国宅地建物取引業保証協会会員
有限会社 松田不動産

宅地建物取引士
代表取締役 **松田 宜久**
Yoshihisa Matsuda

〒730-0044 広島市中区宝町9番19号 コンフォート宝町1F
TEL (082) 244-0425 FAX (082) 243-3293
http://matsudafudousan.co.jp/
E-mail:y.matsuda@blue.ocn.ne.jp



信友金属株式会社
SHINYU METAL CO.,LTD.

代表取締役 社長
遠藤 雅博

本社 広島市佐伯区八幡1丁目11-8
〒731-5116 TEL(082)928-1881(代) FAX(082)927-1230
湯来工場 広島市佐伯区湯来町伏谷 (湯来企業団地内)
E-mail: info@shinyu-metal.co.jp
http://www.shinyu-metal.co.jp/

水口組
MIZUGUCHI

人と地域に寄り添う。

建て直し リフォーム エクステリア 事業用建物 土地の活用

あち空間、快適提案 **082-842-0025**
http://www.mizuguchi.co.jp

人事労務サポートオフィス
石橋労務管理事務所

社会保険労務士

所長 **石橋 康一**

〒730-0052 広島市中区千田町一丁目1-7-201
TEL 082-244-6852 FAX 082-244-8878
Mail:ki33@pastel.ocn.ne.jp

総合建設業・介護リフォーム・一級建築士事務所

創建工業株式会社
URL <http://www.sokenkogyo.co.jp>

代表取締役 社長
鶴飼 誠晃
(インテリアコーディネーター・宅地建物取引士)

本社 〒730-0851 広島市中区榎町2番14号
Tel 082-292-3281 Fax 082-292-1569
Personal E-mail: interista@sokenkogyo.co.jp
岩国営業所・安芸太田営業所



祝 同窓会総会

**昭和44年
卒業生同期会**

獅子の会
(連絡先 ☎082-238-2138)
齋藤 康範

建設業 全国上下水道コンサルタント協会
一般社団法人建設コンサルタンツ協会
株式会社 **大広エンジニアリング**

代表取締役 **正木 普**

本社 広島市西区南観音7丁目13番14号
〒733-0035 TEL (082) 291-1313
FAX (082) 231-1690
E-mail: masaki@daiko-eng.co.jp
http://www.daiko-eng.co.jp

大田ガラス本店
(有)ウィズライズ

代表取締役 **大田 智弘**

〒730-0802
広島市中区本川町1-1-10
TEL (082) 281-1034
FAX (082) 291-3088

(営業品目)
住宅用ガラス/自動車ガラス
アルミサッシ/玄関ドア/網戸
ドアクローザー/エクステリア
カーポート/カギ交換/自動ドア
フロアーヒンジ/シャッター
防犯フィルム/断熱フィルム
ステンレス製建具/スチール建具
真空ガラス/複層ガラス/強化ガラス

大本・三宝・桑原法律事務所
omoto sanbe & suwabara law office

弁護士 **大本 和則**

〒730-0012 広島市中区上八丁堀3番12号(新築ビル3階)
TEL: 082(221)1320 FAX: 082(221)1321
E-mail:kaz.o@axel.ocn.ne.jp
http://www.osk-lawfirm.jp/

中村砕石株式会社

営業部長 **中村 正**

〒731-0202 広島市安佐北区大林町5-0
TEL(082)818-4355(代) FAX(082)818-2024
E-mail: tadashi.nakamura19@gmail.com
HP:http://www.nakamurasaiseki.com

タナカのふりかけ

常務取締役
田中 孝幸

田中食品株式会社
〒733-0032 広島市西区東観音町3番22号
TEL(082)232-1331(代) FAX(082)231-7521
E-mail:tanaka-t@tanaka-foods.co.jp
https://www.tanaka-foods.co.jp/

おかげさまで「旅行の友」生誕100周年

タオル・旗・のれん・のぼり・幕・ハッピー・ゼッケン
T-シャツ等プリント・カレンダー・作業服・ビニール 印刷加工販売

有限会社 田中染工

代表取締役 **田中 久徳**

〒733-0006
広島市西区三篠北町12-11 TEL(082)237-1559
FAX(082)237-2200
E-mail: tanaka05@ab.auone-net.jp

TOYO FOOD

Toyo Food Service
東洋食品サービス株式会社

代表取締役 社長
大成 浩之
Hiroyuki Onari

東洋フードサービス株式会社
〒731-5135 広島市佐伯区海老園4丁目1-1
TEL(082)943-1111 FAX(082)943-1112
http://www.toyo-fs.co.jp
E-mail: onari@toyo-fs.co.jp



日光陸運株式会社

代表取締役 **實光 聖司**

本社 〒731-0101
広島市安佐南区八木1丁目13-11
TEL(082)873-7007 FAX(082)873-3434
勝本営業所 〒731-0235
広島市安佐北区可部町大字勝本字河原邊2182番地
TEL(082)810-0007 FAX(082)810-0032
E-mail: seijitsu@nikko-rikun.co.jp



広島馬木郵便局

局長 **升川 康仁**
マツ カブ ヤス ヒト

〒732-0031 広島市東区馬木2丁目541-5
TEL: 082-899-8766 FAX: 082-899-5642
E-MAIL: yasuhito.masukawa.cw@jp-post.jp



有限会社武蔵サービス

代表取締役 **榎田 丈洋**
musashi52@docomo.ne.jp

本社 〒739-2611 広島県東広島市尾道町大多田1608-3
TEL/(0823)82-5147 FAX/(0823)82-2663
呉支店 〒737-0144 広島県呉市白島5丁目4-8
TEL/(0823)71-3212 FAX/(0823)71-3213
東京支社 〒162-0833 東京都新宿区雑司町1番2水島ビル302
TEL/(03)6280-7036 FAX/(03)6280-7047



TAKARAZUKATAXI GROUP
宝珠タクシー かめタクシー 城北タクシー TGBUS

常務取締役
信原 賢一
Kenichi Nobuhara

〒732-0048 広島市東区山根町32番15号
TEL(082)263-2135 FAX(082)263-7393
http://www.takarazukataxi-g.com
E-mail:k-nobuhara@takarazukataxi-g.com

お客様にのびやかなサービス
良和ハウス

代表取締役 **和田 伸幸**

宅地建物取引士
賃貸不動産経営管理士

〒733-0002 広島市西区榎木町2丁目1-1 TEL(082)509-1001 FAX(082)509-1002
https://www.ryowahouse.co.jp/ E-mail:nobuyuki1970122@gmail.com




緑鋼材株式会社
GREEN METAL WORK

営業本部
管理課
課長 **島本 洋輔**

創業1897年(明治30年)

本社 〒733-0036 広島市西区観音新町4-6-17
TEL(082)231-2194(代) FAX(082)231-9588
島根事業所 〒699-0406 松江市長町佐々布868番地65
TEL(0852)66-7711 FAX(0852)66-7712
E-mail:shimamoto@midorikoza.co.jp URL <http://www.midorikoza.co.jp>

株式会社 中国新聞広告社

〒730-0044 広島市中区宝町5-28
TEL(082)247-0711
<http://www.chushinko.co.jp/>

貴同窓会の益々のご発展を
祈念いたします

株式会社ホテルグランヴィア広島

〒732-0822 広島市南区松原町1番5号
電話(082)262-1111(代表)

浄土真宗本願寺派

清誓寺

住職 清水 光晴
(平成4年卒)

山口県岩国市川下町一丁目8-37
電話(0827)21-3091

多数のご協賛をいただき

誠にありがとうございます

※名刺に携帯番号の記載があるものは
個人情報保護の観点から、削除しております。

崇徳学園同窓会一同

浄土真宗本願寺派

真光寺

寺西 龍象
寺西 龍珠

呉市川尻町森2丁目5-13
電話(0823)87-2149

同窓会の益々の発展を祈念いたします

奥田商事株式会社

広島市西区横川一丁目10番1号
電話(082)292-2600

同窓会の益々の発展を祈念いたします

興仁道場 柔道教室

広島市西区楠木町四丁目15番13号 崇徳学園柔道場
電話080-4551-4441

浄土真宗本願寺派

西光寺

来原 純隆
(昭和44年卒)

広島市安佐北区可部8丁目10-12
電話(082)812-2622
FAX(082)814-4047

森藤 宏太郎
(昭和61年卒)

全酒類・食品販売
TOMINOYA

代表
富中 修
Osamu tominaka

〒733-0025
広島市西区小河内町1丁目10-3
TEL.082-208-3388
FAX.082-208-3389
MAIL tominoya.9-8@docomo.ne.jp

富乃屋

有限会社 三沢管財

代表取締役
三澤 正明

事業：住居・テナント
物件等の賃貸



増田 耕士
代表取締役

マツダオートサム橋本
有限会社ソート自動車
〒733-0002 広島市西区橋本町3-1-35
Tel.082-237-2020 Fax.082-237-2579
e-mail:masuda@sotoku.net

伝統の美・技・真心
鋳金具・仏壇仏具・製造販売・塗装・修理
有限会社 吉田佛壇金具製作所

代表取締役
吉田 州伸
Yoshida Kunihito

〒731-0011 広島市安佐南区中筋三丁目32-12
電話(082)870-1981
FAX(082)870-1981
E-mail:kunysley-731@anora.ocn.ne.jp
URL:http://yoshida-kazari.com



株式会社 砂原組

代表取締役
長

砂原 傑



730-0047
広島市中区平野町一丁目十六番
FAX(082)243-7420
電話(082)243-7420

ANAB



株式会社 穴吹パソコン

代表取締役

穴吹 義徳



〒731-0007 広島市西区大宮一丁目二番四号 二階
電話(082)196-7889(代表)
FAX(082)196-7806

E-mail: mas@anabiki-pc.com
URL: http://anabiki-pc.com

管直文税理士事務所

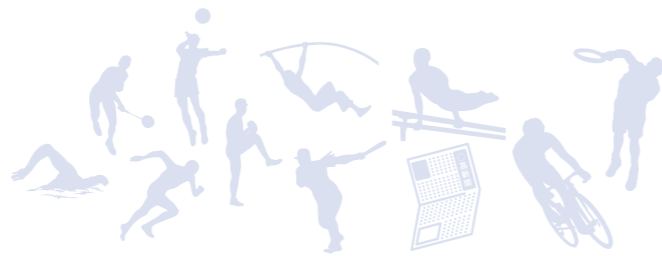
税理士 菅 直文

広島市西区横川新町七番三号(松井ビル5F)
電話(082)293-1486
FAX(082)293-1956

浄土真宗本願寺派南正坊

住持 河野 秀睦
若狭保育園園長

〒733-0032 広島市西区東観音町九の九
TEL(082)293-1222



入賞結果

バレーボール部	令和2年度広島県高等学校総合体育大会代替大会	優勝
陸上競技部	令和2年度広島県高等学校総合体育大会代替大会	4×100mR 第1位 植田 光紀・岡田 寛人・齋藤 聖・後藤 達樹
		100m 第1位 岡田 寛人
		第3位 後藤 達樹
		200m 第2位 後藤 達樹
		第4位 齋藤 聖
		110mH 第1位 齋藤 聖
		棒高跳 第3位 和手 航大
		学校対抗 男子総合 第5位
	学校対抗 男子トラックの部 第5位	
	第70回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会	100m 第1位 岡田 寛人
		第4位 後藤 達樹
		200m 第1位 岡田 寛人
		110mH 第2位 齋藤 聖
		走幅跳 第4位 齋藤 聖
棒高跳 第1位 和手 航大		
4×100mR 第4位 小笠原 蒼真・植田 光紀・佐野 理生・藤井 雄大		
4×400mR 第7位 正門 明虎・齋藤 聖・山内 健生・榎本 侑斗		
学校対抗 男子総合 第4位		
学校対抗 男子トラックの部 第4位		
学校対抗 男子フィールドの部 第5位		
体操部	令和2年度広島県高等学校総合体育大会代替大会	団体総合 第1位 奥 朝陽・松重 秀・津川 元紀・中島 礼基
		個人総合 第1位 中島 礼基
		第2位 松重 秀
		第3位 津川 元紀
テニス部	令和2年度広島県高等学校総合体育大会代替大会	男子シングルス 第2位 濱岡 柊生
自転車競技部	JCSPAジュニアサイクルスポーツ大会	200mタイムトライアル 第1位 奥村 彩人
		1kmタイムトライアル 第1位 田村 一暉
		第2位 奥村 彩人
		3kmインディビジュアルバシュート 第1位 塩出 皓成
		第3位 古城 涼翔
		ポイントレース 第1位 塩出 皓成
		第3位 檜井 誉樹
		スクラッチ 第3位 檜井 誉樹
ケイリン 第1位 田村 一暉		
バドミントン部	令和2年度広島県高等学校総合体育大会代替大会	男子ダブルス 第3位 伊藤 雄太・橋爪 尚和
		男子シングルス 第5位 橋爪 尚和
軟式野球部	令和2年度夏季広島県高等学校軟式野球大会	優勝
水泳同好会	令和2年度広島県高等学校総合体育大会代替大会 兼 令和2年度広島県高等学校選手権水泳競技大会(競泳)	女子50m自由形 第1位 下田 彩葉
		女子100m自由形 第1位 下田 彩葉
新聞部	第44回全国高等学校総合文化祭新聞部門	優秀賞
	第24回全国高校新聞年間紙面審査賞	優秀賞
	第18回聞き書き甲子園	環境大臣賞 高垣 慶太

大学別合格者数

国立大学合格者数

大 学 名	現役	既卒	合計
北 見 工 業	1		1
東 北	1		1
筑 波	2		2
新 潟	1		1
鳥 取		1	1
島 根	1		1
岡 山	2		2
広 島	3	1	4
山 口	4	1	5
愛 媛	1	3	4

大 学 名	現役	既卒	合計
高 知	1		1
九 州		1	1
九 州 工 業	1		1
大 分		2	2
鹿 児 島	1		1
琉 球	1		1
国 立 大 学 計	20	9	29

公立大学合格者数

大 学 名	現役	既卒	合計
新 潟 県 立	2		2
大 阪 市 立		1	1
岡 山 県 立	1		1
尾 道 市 立	1		1
県 立 広 島	1		1
広 島 市 立	6	1	7
下 関 市 立	2		2
高 知 工 科	1		1
北 九 州 市 立	2		2
公 立 大 学 計	16	2	18

私立大学合格者数

大 学 名	現役	既卒	合計
旭 川	1		1
城 西	3		3
東 京 国 際	1		1
も の つ く り	1		1
神 田 外 語	1		1
帝 京 平 成	1		1
東 洋 学 園	1		1
青 山 学 院	1	2	3
亜 細 亜	1		1
学 習 院		2	2
慶 應 義 塾		2	2
工 学 院	1	1	2
駒 澤 大	1		1
芝 浦 工 業		1	1
成 蹊	2		2
専 修 大	2		2
創 価 大	1		1
大 正	1		1
大 東 文 化		1	1
拓 殖	1		1
中 央		5	5
帝 京 大	3		3
帝 京 科 学	1		1
東 海	6	1	7
東 京 工 科		1	1
東 京 電 機	2		2
東 京 薬 科	1		1
東 京 理 科	2	1	3
東 洋	4		4
東 京 都 市	3		3
二 松 学 舎	1		1
日 本 本	9	3	12
日 本 体 育	1		1
法 政	2		2
星 薬 科	1		1
武 蔵 野	2		2

大 学 名	現役	既卒	合計
明 治	4	1	5
早 稲 田		2	2
神 奈 川 工 科	1		1
関 東 学 院	1		1
全 沢 工 業		1	1
成 泉 聖 徳 学 園	1		1
愛 知 学 院	1		1
中 京	5		5
名 古 屋 学 院	2		2
名 古 屋 産 業	1		1
名 城	1		1
大 谷	1		1
京 都 外 国 語	1		1
京 都 産 業	3		3
同 志 社	9	1	10
立 命 館	18	6	24
龍 谷	27	8	35
追 手 門 学 院	1		1
大 阪 学 院	1		1
大 阪 経 済 法 科	1		1
大 阪 芸 術	2		2
大 阪 工 業	2	1	3
大 阪 産 業	2		2
大 阪 商 業	1		1
大 阪 薬 科	1		1
関 西	12	4	16
関 西 外 国 語	1	1	2
近 畿	6	4	10
阪 南	1		1
桃 山 学 院	1		1
大 和	1		1
関 西 国 際	1		1
関 西 学 院	5	3	8
甲 南	1		1
神 戸 学 院	2	3	5
神 戸 国 際	1		1

大 学 名	現役	既卒	合計
神 戸 薬 科	1		1
神 戸 医 療 福 祉	1		1
流 通 科 学	1		1
岡 山 理 科	6	1	7
環 太 平 洋	3		3
吉 備 国 際	1		1
近 畿 (東 広 島)	11	6	17
比 治 山	8		8
広 島 経 済	35	3	38
広 島 工 業	40	3	43
広 島 国 際	19		19
広 島 修 道	46	4	50
広 島 文 化 学 園	5		5
広 島 都 市 学 園	4		4
広 島 文 教	1		1
福 山	5		5
徳 山	1		1
松 山	2		2
九 州 産 業	2		2
久 留 米	1		1
久 留 米 工 業		1	1
西 南 学 院	2		2
西 日 本 工 業	2		2
日 本 経 済	1		1
福 岡	14	4	18
サイバ	1		1
西 九 州	1		1
長 崎 経 合 科 学	1		1
私 立 大 学 計	392	77	469

短期大学合格者数

大 学 名	現役	既卒	合計
川 崎 医 療 短 期	1		1
比 治 山 大 学 短 期	1		1
短 期 大 学 計	2	0	2

高校人国記

崇徳高校(広島市西区)④

選抜初出場でV

個人種目も活躍



「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



山崎隆道

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



石武風良

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

甲子園にもう一度 監督就任で恩返し



川口孝夫

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

柔道で初の団体優勝 目頭熱くなった



倉本福弘

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

高校人国記

崇徳高校(広島市西区)③

名選手や指導者

バレー界けん引



「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



寺徳太

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



藤井康司

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



小早川徹

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

高校の繰り返し練習 今になれば力になった



本多洋

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

監督の言葉。企業人としての指針に

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学

「かつての卒業生(一時在籍者を含む)」能海(1868~1901年?)チベット巡礼探検家・仏教哲学者。仏典を探すためチベットに向かった01年、消息を絶った=進徳教授

▽栗田淳一(1888~1965年)日本石油(現JXTGエネルギー)社長▽三枝博吾(1892~1963年)哲学者、横浜市立大学長、日本科学史学会長▽武田孟(1896~1990年)日本学生野球協会名誉会長、明治大総長、札幌大学長▽沼田恵範(1897~1994年)仏教伝道協会発起者、精密測定機器メーカー・ミツトヨ創業者=以上、第四仏教中学



俳句大会に出演した生徒たち。曲を聴きながら、俳句を詠んでいく。曲を聴きながら、俳句を詠んでいく。曲を聴きながら、俳句を詠んでいく。

高校人国記

あふれる個性 落語や音楽も

崇徳高校(広島市西区)⑤

＜男女共学化＞男子校だった崇徳高校は今春、難関大を目指す生徒でつくる普通科特別進学コースで女子生徒の受け入れを始める。2021年4月には併設の中学校も含め、全面的に男女共学にする。男女がともに学ぶことでより視野を広げてもらう狙い。崇徳高校を運営する崇徳学園は16年ごろから、校舎建て替えや男女共学化、学校規模の三つをテーマに、理事会や校内で議論を重ねてきたという。共学化を踏まえた校舎建て替えなど教育施設の整備は19年春に終了。



柳家栞治

「柳丸が『喜引受』と名を、落語界入りを実現させたのが柳家栞治(62)。栞治も高校卒業後、広島県立大で落語研究に入った。民間企業に勤めたが、『プロにはなれない』と、落語の道に進む。1989年に上京し、憧れの師匠である柳家小三治を師匠に訪ねた。ところが、『あつない』など師匠は難儀。付添った柳丸が『お面師を助ます』と約束し、入門を果たす。なつを師匠



古亭幸丸

「栞丸が地元に活動する歌手南誠(67)は、後に全国展開を果たしたグループ創設時(68年)のメンバーだ。『声の楽園』が『これだ』と、音楽への道を志すきっかけとなった。身体も、放浪後、さらに大会前には朝練習も加わり発声練習を繰り返した。3年の時、全日本合唱コンクール県大会で2位。初代ソリスト(独唱者)にもなった。80年にレコードデビューし、『広島天国』『それ行けカ』などのロングランを持つ。2011年から東日本大震災の被災地支援に取り組み、最近では出陣地の広島市安芸津町での復興コンサートも実施。『音楽を通じ復興を支援する』とツアーを重ねる。1991年にデビューしたマジシャンのRYOもグループ出身。『高校時代に全国大会を終業し、お客を驚かす力を培った』



南一誠

195年、真打ちに昇進した。栞丸の真打ち昇進をきっかけに広島での定期的な密着が活発化した。栞丸、栞治の古典落語一人密着も実現した。

教師の広島弁や歩き方細かく観察



上塚克彦

ロックバンド「朝ジョージ&レイニーワッツ」の元リーダーでキーボード奏者の上塚克彦(66)はバンド活動最優先の高校時代を過ごした。放浪後は同級生を巻き込み音楽仲間と広島市内の友人宅で練習を重ねた。高校2年で地区予選を勝ち抜き、アマバンドの全国大会に出場した。「コンテストには学校には内緒。偽名を使った」ともある。上塚には高校時代に母校(70年代後半)に経営学専攻が生まれた(在学中の60年代後半)エレキバンド。不良の時代。音楽関係の教師からは「自の敵にされた」と監視を繰り返した。

グリークラブで声の基礎つくる



大本和則

大本和則(69)は「高校時代、正義の味方として燃やした」と語り、引退して以降、2006年には広島県立広島女子大学で日本国語支援センター(法テラス)広島地区事務局長に就任。現在は、家庭裁判所広島支部長として「P・T・C(エフ・エフ・エフ)広島」のメンバーとして代表して、障がい児の発達支援に力を注ぐ。地元広島県立広島女子大学で、経済学部長(2011年)を経て、昨年11月まで13年間、西条徳道理事長を務めた。東条地所社長の西条徳道(61)、理事長本部部長の高木孝郎(59)、長和ハウス社長の和田伸幸(49)、妙徳社社長の砂原隆(34)、政経では関係政務局長自民党院議員の神田康次(56)、比例代表、庄原市長の木山耕三(66)がいる。また、「クワイアがしたい」と熱望に導かれた野坂元明(48)は現在、世界遺産・厳島神社の73代目宮司。高校球児だった藤本正治(64)は「料理の鉄人」で知られる。半世紀前、前、日本公共関係者として学生運動を指導した秋田明大(73)は現在、長門市に帰郷し、自動車整備工場を経営している。 教務主任(編集委員・杉本寛)

崇徳高校は今週終わります。次回21日から同窓会を開催します。

「本校(同窓会)は広島、山口両県を中心に回って、高校時代に同窓の卒業生を『紹介』しています。各校の同窓会メールなどでお知らせください。発行先は〒730-0001 広島市西区土橋町1-1、中国新聞同窓会事務局(同窓会)メールは bokou@chugoku-np.co.jp



水津 紀昭先生

23歳から70歳までの都合47年間崇徳に勤める。思い起こせば冷や汗ものの教育をしていたと反省する。勉強不足の未熟者で、男相手に「ぎっくばらん」と済ませていた。躓っていた彼は「今何をしているのか?」気になりはするものの過去は修正できないので、現在の生活を語ります。

離職3年目、生涯現役としての働く意欲無く、蓄えた遊興費と年金で生活している。「ノーゴルフ・ノーライフ」とした趣味のゴルフを、練習場とコースのラウンドで週2〜3回している。加えて近くの公園で、長寿会のグランドゴルフも週1〜2回参加している。フレイル予防に、健康と体力維持に努め足腰痛めないように楽しんでいる。ノドを鍛える事で誤嚥性肺炎予防に、地域の集会所のカラオケ教室で月2回大きな声を出している。時々には、公民館での「男の料理教室」に通い自分で食べる物は自分で調理できるように精進している。また、二ヶ月に一度のペースで空き家になって心配な実家の手入れに帰省している。猪の出没と雑草に手を焼いている。高校の「還暦同窓会・古希同窓会」を切っ掛けに、気の合う仲間と「D&G会(ダンディアンドジジ)」

を作り、品よく・カッコよく老いることを目標に行動している。月2回の目安で「吸わない・飲まない?・賭けない?」の健康麻雀を認知症予防を兼ねてする。時には旅行に行ったり、会員の所有するボートで釣りに行ったりと親睦を深めている。地域の奉仕活動では、週一で小学生の下校時の見守り、公園内の清掃などを行っている。また、町内会の各種行事へ参加したり、高齢者の見守り活動をしたりと段々町内の世話役が増えている。今年、「新型コロナ禍」の影響で多少自粛しつつも毎日「今日行く(教育)と今日用(教養)」のアクティブな老後を送っている。そうは言っても老いと死は確実にやって来ているので、「散ればこそいとど桜はめでたけれ浮世になにか久しかるべき」(伊勢物語)の心境で過ごしている。

まだ現役で働く卒業生には仕事第一ですが、趣味を持つことで生活の充実と健康増進になります。70歳まで働いた身として、リタイア後の人生設計の参考になればと思います。



智谷 典和先生

この度、崇徳学園同窓会により「同窓会だより」に掲載する『教え子に本当に伝えたかったこと』をテーマに、執筆のお願いがありました。私で本当に良いのかと、戸惑いましたが、立っての要請で引き受けすることにしました。

私が崇徳学園に奉職したのは、昭和60年4月で、スタートは高2の担任でした。宗教教育部に所属し、宗教科の授業を担当しました。当初、学園の根幹に関わる重要な部署に所属していることを深く感じる事ができませんでした。崇徳学園は、仏教精神とりわけ浄土真宗のみ教を建学の精神としています。教育現場の全領域で宗教的情操を育む教育を展開しなくてはなりません。その中でも具現化する手段として大きな役割を果たすものが、仏参・仏教行事・宗教の授業でした。

自覚が乏しい私でしたが、あまり関心のない生徒にどう伝えるべきか随分悩んだ時期がありました。今から思えば教科書にそった展開をせず、雑談に終始していたように思います。ところが、ある時期から授業の冒頭、生徒に新聞記事の発表をしてもらうことで内容が一変しました。それは、毎週2名がクラスメイトの前で、自分の興味・関心のある新聞記事を発表し、感想を述べることでした。その後、私が仏法を踏まえた

上で、詳しく解説するという授業でした。それからの私は、意識してこの度のテーマに繋がることを解説に取り入れました。それは第1に『人生は苦である』決して自分の思い通りにはならないこと。逃れられない事から逃れようとするほど苦しまなくてはならないこと。第2に『苦の原因は煩悩(貪欲・瞋恚・愚痴)である』人生において自分の身の回りに起こる全ての事象は、自らが招くこと、でした。出会い難い仏教の真理を学ぶことにより、人生を考えるきっかけになればとの強い想いがありました。また、『感謝をすれば何も苦しくない』ありがたい心が色々な事に気づかせてくれること。この思いが如何なる困難も乗り越えられる原動力となることを伝えたい。それは、かけがえのない命を自ら育み大切に人生を送って欲しいとの熱い思いでした。

最後に、我学園の同窓生は仏法を学び、手を合わせ、三帰依を歌って卒業します。だからこそ私たち一人ひとり、『おかげさま』という絆によって、結ばれていると確信しています。弥栄・弥栄・弥栄! 崇徳学園!

